

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 13日

事業所名:たいようsun

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		日々職員間で共通認識と確認を行い、また振り返りをしている	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者に移行を把握し改善、向上に努めている	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		自己評価及び評価表の結果はホームページで公開している	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		検討している
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		資質向上のために必要な研修に参加している	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		ヒアリングシートや保護者との面接を行い、課題やニーズを確認している	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員同士意見を出し合い活動の内容を考えている。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		情報や意見を出しながら新しい活動も取り入れている	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			普段できない取り組みを考えていく
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個々に応じた活動と集団との適宜に組み合わせた支援計画を作成している	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		活動内容や分担等、職員間で打ち合わせを行っている	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援後は一人ひとりの状況や課題等を職員間で共通認識を持ち次に繋げている	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		子どもの様子、支援内容、健康面などの記録をしている	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に1回保護者からの聞き取りとヒアリングシートを用いてをして支援内容を作成している	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		職員で話し合いを設けている	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		主に児童発達支援管理責任者が参画している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		送迎時の対応など情報や様子を共有している	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当児の受け入れがある時は連携していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		学校とも連携を図っている	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		見学等をさせてもらい連携を深めている	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今後検討していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		自立支援協議会障害児通所支援部会に参加している	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡ノートや電話などで状況や課題を丁寧に説明することを大切にしている	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者勉強会を年4回実施している。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時等に説明している	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		悩みや相談がある時は面談や電話等の時間をもうけている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者勉強会時保護者同士話し合える時間を設けている	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情の内容によっては市町村や保健所等に知らせていきたい
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		個人的に連絡帳で情報を発信している。また、ホームページで発信する	
	35	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付きの書類だなに保管している	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		子どもには絵カードを使い保護者には連絡ノートや口頭で情報を共有している	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今後、検討する

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		感染防止委員会や虐待防止委員会を設け保護者には避難訓練について回覧している	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回程度、訓練等を実施している	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修に積極的に参加し職員間で適切に対応できるようにしている	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明している	○			
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーの有無、種類。数値、医師の指示書を元におやつ等配慮している	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		職員間で回覧できるようにしている	